

取組 40 地域の人材や学校支援センターの活用

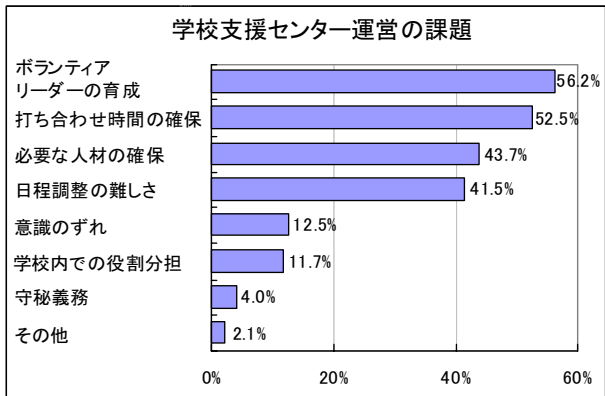
○ 現状

地域の人材（ボランティア）が学校の教育活動を支援する拠点となる学校支援センターはすべての公立小中学校に設置されており、安全パトロールなど多種多様な活動が行われています。

平成19年度の活動延べ人数は、115,697人です。

ボランティアの活動状況

種類	人数	割合
安全パトロール	62,877	54.3%
読み聞かせ・図書館整備	14,442	12.5%
授業内の活用	9,250	8.0%
あいさつ運動	6,816	5.9%
宿題の指導等	6,556	5.7%
部活動指導	3,877	3.3%
昔の遊び等	2,695	2.3%
野菜・花作り	2,506	2.2%
その他	6,678	5.8%
合計	115,697	—



(平成20年度学校支援センター運営推進状況調査)

学校支援センターでは、授業の補助や図書の整理・修復等のほか、地域の郷土料理・伝統芸能を子どもに伝えるなど幅広い活動を行っています。



書写の指導



理科の実験の補助



図書の整理・修復



校庭の樹木の剪定



文化祭でのうどん打ち体験



雅楽の実演指導

○ 課題

- ・地域住民の協力を得るために、学校支援センターの活動を周知すること
- ・主体的に活動する人材を育成し、学校支援センターの活動を充実させること

## ○ 取組の方向

- ・保護者や地域住民に学校支援センターの活動を周知し、学校・家庭・地域が連携した学校づくりを進めます。
- ・ボランティア活動を調整するコーディネーターやボランティア活動の中心となるボランティアリーダーを育成します。

## ○ 主な事業の概要

事業の概要	担当部署
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>学校支援センター運営推進事業</b> 学校支援センターの取組を工夫・改善し、学校の教育活動の充実のために、地域の教育力が有効に活用できるよう支援します。</li> </ul>	義務教育課 生涯学習課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>学校支援センター・コーディネーター等研修</b> 学校支援センター運営の中核となる人材を養成し、センターのより効果的な運用を目指します。</li> </ul>	生涯学習課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>放課後子ども教室推進事業</b> 学校等を利用しながら子どもたちの居場所を整備し、総合的な放課後対策を講じます。</li> </ul>	生涯学習課

## ○ 達成目標

目標の概要	基準年度の状況 (H20)	目標年度の状況 (H25)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーディネーター又はボランティアリーダーがボランティア活動の調整をしている学校の割合</li> </ul>	(小中) 20%	(小中) 50%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業や部活動指導等に地域の人材を活用している学校の割合</li> </ul>	(小中) 90%	(小中) 95%

## トピックス

### 放課後子ども教室

平日の放課後や週末等に小学校や公民館・児童館等を活用し、地域の協力を得ながら、子どもたちが安心・安全に遊べる居場所の整備を行っています。

放課後子ども教室では、子どもたちがさまざまな学年・年齢の子どもや地域住民と交流し、共に昔ながらの伝承遊びや、スポーツ等を行うことで多様な体験をしています。

